

# カラスシキミ

*Daphne miyabeana* Makino  
ジンチョウゲ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

県内では冷温帯上部から亜高山に生育し、生育地に限られ、個体数も少ない。

## 種の特徴

日本固有の高さ約 1m の常緑小低木。雌雄異株。枝は濃紫褐色。葉は互生、長さ 4 ~ 10 cm、幅 1 ~ 2.5 cm、倒披針形、鋭頭~鈍頭、基部はくさび形、やや革質で光沢がある。花期は 6 月。花は白色。液果は球形、径 7 ~ 8 mm、赤熟して美しい。

## 分 布

北海道~本州（隠岐島、鳥取県大山以東の日本海側）に分布する。県内ではおおい町、永平寺町、坂井市、池田町、勝山市、大野市で確認されている。

## 生育を脅かす要因

森林伐採、園芸採取、自然遷移。

参考文献 福井県植物研究会（1999）、福井県樹木誌（2011）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		○							○	○	○				○	○	

# イワハタザオ

*Arabis serrata* Franch. et Sav. var. *japonica* (H.Boissieu) Ohwi  
アブラナ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

県内多くの地区に分布するが各生育地での個体数は減少傾向にある。

## 種の特徴

山地帯に生える多年草で、富士山に産するフジハタザオの変種とされている。茎は 15 ~ 45 cm と母種よりも高く、細い地下茎がある。葉には低い鋸歯があり、根出葉の基部は細く長い柄となって茎を抱く。花期は 5 ~ 8 月、白色の 4 弁花を総状につける。

## 分 布

本州（中部地方以北、特に日本海側）に分布。県内では高浜町、若狭町、美浜町、南越前町、坂井市、池田町、福井市、大野市で確認されている。

## 生育を脅かす要因

踏圧、シカ食害。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○		○	○				○	○		○					○	○

# ミヤマツチトリモチ

*Balanophora nipponica* Makino  
ツチトリモチ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧Ⅱ類

## 選定理由

県内では稀産種で、現在知られている生育地は 1 地区のみである。

## 種の特徴

積雪地帯の落葉広葉樹林に生える多年草。樹木の根に寄生する無葉緑の寄生植物。雌雄異株であるが、雄株は発見されていない。高さ 8 ~ 14 cm。7 ~ 8 月頃、1 個の根茎からふつう 3 ~ 4 個、ときに 10 個以上の花茎を出す。花穂の色は多様。

## 分 布

本州（秋田県、岩手県以南）~九州に分布。県内では嶺北地方の一部で確認されている。

## 生育を脅かす要因

森林伐採等による生育環境の消失や悪化のほか、産地に限られていることによる。

参考文献 佐竹義輔ほか（1982b）、福井県自然保護課編（2004）、若杉孝生（1977）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	